

強い農業・担い手づくり総合支援交付金成果目標の達成状況等について
(令和3年度当初予算分)

令和3年度に事業を実施した7地区の成果目標に係る令和5年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目		目標年度 (令和5年度)	令和5年度の 目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)	達成率 (%)
目 必 標 須	① 付加価値額の拡大	7	7 3	43%
	② 経営面積の拡大	7	7 6	86%
選 択 目 標	③ 農産物の価値向上	1	1 1	100%
	④ 単位面積当たり収量の増加			
	⑤ 経営コストの縮減			
	⑥ 農業経営の複合化			
	⑦ 農業経営の法人化			

◆達成状況に関する本県の対応

目標年度において、事業を実施した7地区のうち4地区が目標未達成となった。
 目標未達成の要因は、①付加価値額の拡大については、猛暑による品質の低下や生産資材の高騰等、
 ②経営面積の拡大については、地主との調整不足である。
 目標達成に向け、①付加価値額の拡大については、関係機関と連携して高温対策を検討・実施する、作
 業の効率化・省力化により経費削減を図る、②経営面積の拡大については、地域計画作成に係る地域の
 話し合いの場を有効に活用する。
 県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。

※目標年度(令和4年度)に未達成となり、目標年度経過後も継続して事業評価を実施する地区。